



## 2021年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス

コード番号 2792

URL <https://www.honeys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長

(氏名) 佐藤 成展

(TEL) 0246-29-1111

定時株主総会開催予定日 2021年8月24日

配当支払開始予定日

2021年8月25日

有価証券報告書提出予定日 2021年8月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年5月期の連結業績 (2020年6月1日~2021年5月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	45,368	6.6	3,767	56.5	3,971	59.0	2,403	△4.4
2020年5月期	42,560	△14.4	2,407	△46.8	2,497	△46.4	2,515	△20.9

(注) 包括利益 2021年5月期 2,733百万円 (18.3%) 2020年5月期 2,311百万円 (△29.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年5月期	86.25	—	6.9	9.6	8.3
2020年5月期	90.26	—	7.5	6.3	5.7

(参考) 持分法投資損益 2021年5月期 — 百万円 2020年5月期 — 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期	43,167	35,714	82.7	1,281.51
2020年5月期	39,559	33,959	85.8	1,218.43

(参考) 自己資本 2021年5月期 35,714百万円 2020年5月期 33,959百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年5月期	7,707	△1,880	△978	13,669
2020年5月期	189	△1,658	△1,121	8,845

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年5月期	—	20.00	—	20.00	40.00	1,114	44.3	3.3
2021年5月期	—	15.00	—	15.00	30.00	836	34.8	2.4
2022年5月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00		33.6	

### 3. 2022年5月期の連結業績予想 (2021年6月1日~2022年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,100	△2.1	2,100	△10.9	2,100	△12.4	1,310	△18.7	47.00
通期	47,000	3.6	4,500	19.5	4,500	13.3	2,900	20.6	104.05

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期	27,900,000株	2020年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期	31,392株	2020年5月期	28,422株
③ 期中平均株式数	2021年5月期	27,870,005株	2020年5月期	27,870,092株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年5月期の個別業績（2020年6月1日～2021年5月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期	30,122	4.2	2,744	7.5	2,847	6.3	1,828	6.8
2020年5月期	28,904	△14.5	2,552	△37.0	2,677	△35.9	1,712	△47.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年5月期	65.62		—					
2020年5月期	61.45		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年5月期	43,372		34,997		80.7	1,255.78		
2020年5月期	38,026		33,742		88.7	1,210.62		

(参考) 自己資本 2021年5月期 34,997百万円 2020年5月期 33,742百万円

2. 2022年5月期の個別業績予想（2021年6月1日～2022年5月31日）

個別業績予想につきましては、2017年3月1日より持株会社に移行しており、投資情報としての重要性が大きいと判断されるため記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

・2021年5月期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、中止することといたしました。なお、決算説明に関する資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(追加情報) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	14
(1) 販売の状況 .....	14
(2) 役員の変動 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染が収束に向かうと消費マインドが回復してサービス消費が増加し、感染が再拡大するとサービス消費も減少するという振幅の大きい状況が続いております。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、飲食業界や旅行業界などに次いで新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた業界であり、6月の緊急事態宣言解除後の一時的な回復はあったものの、同感染症の再拡大や天候不順等の影響のほか、その後の2度にわたる緊急事態宣言の発出によって来店客数に大きく影響があったことに加え、商業施設の休業や営業時間の短縮等を余儀なくされるなど総じて軟調に推移しました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、高いアセアン生産比率を維持し、高品質、リーズナブルプライスの実現に努めました。また、巣ごもり需要に代表される消費者の行動変容に対応した商品企画に努めたほか、コラボ商品の投入や販促活動を積極的に取り入れるなどEC事業の強化を図りました。さらに、仕入調整やタイムリーな値下げなどにより、適正な商品在庫水準への圧縮や販売費及び一般管理費の削減にも努めました。

当連結会計年度の経営成績は以下の通りです。

	2020年5月期 連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	2021年5月期 連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)	増減	増減率
売上高 (百万円)	42,560	45,368	2,808	6.6%
営業利益 (百万円)	2,407	3,767	1,360	56.5%
経常利益 (百万円)	2,497	3,971	1,474	59.0%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	2,515	2,403	△111	△4.4%

連結店舗数 (店舗数)	881	873	△8	△0.9%
-------------	-----	-----	----	-------

当連結会計年度におきましては、売上高453億68百万円（前年同期比6.6%増）、営業利益37億67百万円（同56.5%増）、経常利益39億71百万円（同59.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益24億3百万円（同4.4%減）となりました。

売上高につきましては、上期は、新型コロナウイルス感染症の再拡大や天候不順等の影響を受けつつも、感染が落ち着いた6月及び10月のプロパー販売期が好調であったことから、ほぼ前年同期並みで推移しました。一方、同感染症が全国的に拡大した下期は、GoToトラベルの停止や2度にわたる緊急事態宣言が来店客数に影響するなか、EC事業の拡大や郊外型店舗が下支えたことで、同感染症による経済活動が停滞した前年同期を大きく上回ることができました。

収益面につきましては、アセアンシフト等による仕入原価低減に努め、売上総利益率は59.1%（前年同期比0.8ポイント増）と高い水準を維持しました。また、販売費及び一般管理費につきましては230億64百万円（前年同期比2.9%増）、販管費率は50.8%（前年同期比1.9ポイント減）となりました。店舗賃料等の減免交渉や店舗照明のLED切替え等を継続し、経費の削減に努めました。

以上の結果、営業利益、経常利益ともに増益となりました。

店舗展開につきましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当連結会計年度末における国内店舗数は873店舗となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産の状況)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、36億8百万円増加して431億67百万円となりました。これは、現金及び預金が48億24百万円増加し、たな卸資産が16億47百万円減少したこと等によるものです。

## (負債の状況)

負債は、前連結会計年度末に比べて、18億53百万円増加して74億53百万円となりました。これは買掛金が2億54百万円、未払法人税等が8億91百万円増加したこと等によるものです。

## (純資産の状況)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、17億54百万円増加して357億14百万円となりました。これは利益剰余金が14億28百万円、繰延ヘッジ損益が4億1百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は82.7%となり、安定した財政状態を維持しております。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて48億24百万円増加し、136億69百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、77億7百万円（前連結会計年度比3,960.2%増）となりました。

これらは、税金等調整前当期純利益が37億20百万円（同35.5%増）となったほか、減価償却費が10億36百万円生じたことに加え、たな卸資産が16億50百万円減少したことにより資金が増加したことが主な要因であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、18億80百万円（同13.4%増）となりました。

これらは、差入保証金の回収により1億87百万円資金が増加した一方で、新規出店及び改装のほか、物流センター増築工事等に伴う有形固定資産の取得として17億44百万円を支出したことにより、資金が減少したことが主な要因であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、9億78百万円（同12.8%減）となりました。

これらは、配当金9億75百万円の支出により資金が減少したことが主な要因であります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期	2021年5月期
自己資本比率 (%)	80.1	79.2	83.3	85.8	82.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	82.4	73.3	69.2	87.2	64.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	30.2	11.2	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	82.8	77.5	913.6	47.9	4,160.8

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響に伴う客数減少等が予想され、依然として先行き不透明な状況で推移するものと予想されます。

このような状況の中、当社グループにおきましては、独自のSPAモデルに磨きをかけ、高いアセアン生産比率を活かして幅広い年齢層のお客様に訴求してまいります。また、素材へのこだわりをさらに高めていくほか、環境へ配慮した素材の採用にも取り組み、サステナブルな社会の実現にも貢献していくなど、「高感度・高品質・リーズナブルプライス」を基盤とした当社グループの強みを活かした魅力ある商品づくりを継続するとともに、店舗の立地環境や特徴に沿った商品投入を強化して売上増加につなげるほか、適正在庫の維持にも努めてまいります。

そのほか、コロナ禍における「新しい生活様式」への移行によって、買物手段としてのさらなる成長が期待されるEC事業におきましては、市場全体の動向を注視し、自社サイトのユーザビリティを改善してまいります。また、SNS等を効果的に活用し、新規ユーザーの獲得と既存会員の深耕を図ってまいります。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高470億円（当連結会計年度比3.6%増）、営業利益45億円（同19.5%増）、経常利益45億円（同13.3%増）、親会社株主に帰属する当期純利益29億円（同20.6%増）を見込んでおります。

なお、業績見通しは、新型コロナウイルス感染症による当社への影響について、2022年5月期の上期に事業活動が徐々に回復し、下期には正常化する仮定のもと算出しておりますが、営業環境の変化等により業績の見通しの修正が必要となった場合におきましては、判明次第速やかに開示いたします。

また、当社製造子会社（Honeys Garment Industry Limited）が所在するミャンマー連邦共和国において、2021年2月1日にミャンマー国軍による国家緊急事態宣言がありました。この宣言以降、現時点における当社製造子会社の操業に影響は出ておりませんが、今後については多少の生産遅延等が発生する可能性があります。引き続き現地動向を注視し、新たな事象が発生した場合は速やかにお知らせいたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,845,220	13,669,659
売掛金	2,659,275	2,698,836
たな卸資産	8,439,982	6,792,653
未収還付法人税等	336,697	786
為替予約	1,092,147	1,669,216
その他	569,490	448,928
流動資産合計	21,942,813	25,280,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,742,895	15,690,910
減価償却累計額	△9,263,793	△9,292,768
建物及び構築物（純額）	6,479,102	6,398,142
機械装置及び運搬具	485,742	842,944
減価償却累計額	△382,166	△429,816
機械装置及び運搬具（純額）	103,576	413,128
土地	2,156,675	2,156,675
建設仮勘定	22,188	518,036
その他	2,948,228	2,956,386
減価償却累計額	△1,986,326	△2,161,512
その他（純額）	961,902	794,874
有形固定資産合計	9,723,444	10,280,857
無形固定資産		
その他	311,495	298,456
無形固定資産合計	311,495	298,456
投資その他の資産		
投資有価証券	41,984	48,230
繰延税金資産	939,150	671,199
差入保証金	6,580,639	6,563,991
その他	20,504	25,061
貸倒引当金	△391	—
投資その他の資産合計	7,581,888	7,308,482
固定資産合計	17,616,827	17,887,796
資産合計	39,559,641	43,167,877

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当連結会計年度 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	235,910	490,017
未払法人税等	239,168	1,130,896
ポイント引当金	53,832	65,613
資産除去債務	30,014	18,185
未払費用	1,953,839	1,993,509
その他	488,869	1,094,415
流動負債合計	3,001,635	4,792,637
固定負債		
退職給付に係る負債	1,043,388	1,115,440
資産除去債務	1,542,123	1,534,632
その他	12,739	11,000
固定負債合計	2,598,251	2,661,073
負債合計	5,599,886	7,453,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,946,129	3,946,099
利益剰余金	26,132,095	27,560,500
自己株式	△31,744	△34,922
株主資本合計	33,613,280	35,038,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,148	15,823
繰延ヘッジ損益	759,042	1,160,105
為替換算調整勘定	△500,323	△545,181
退職給付に係る調整累計額	75,605	44,939
その他の包括利益累計額合計	346,473	675,687
純資産合計	33,959,754	35,714,165
負債純資産合計	39,559,641	43,167,877

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
売上高	42,560,202	45,368,232
売上原価	17,739,883	18,536,897
売上総利益	24,820,318	26,831,334
販売費及び一般管理費	22,413,267	23,064,153
営業利益	2,407,051	3,767,181
営業外収益		
受取利息	10,062	3,713
受取配当金	752	675
為替差益	—	25,388
受取地代家賃	16,272	15,989
受取補償金	25,525	33,450
助成金収入	—	73,275
補助金収入	38,641	—
工事負担金等受入額	1,523	18,136
貸倒引当金戻入額	6,451	—
雑収入	60,993	35,877
営業外収益合計	160,222	206,507
営業外費用		
支払利息	3,608	1,852
為替差損	57,730	—
雑損失	8,222	16
営業外費用合計	69,560	1,868
経常利益	2,497,713	3,971,820
特別利益		
助成金収入	72,745	151,662
関係会社清算益	955,620	—
特別利益合計	1,028,366	151,662
特別損失		
固定資産除却損	93,536	113,454
減損損失	250,816	142,486
新型コロナウイルス感染症による損失	423,214	140,176
その他	13,812	6,981
特別損失合計	781,380	403,099
税金等調整前当期純利益	2,744,700	3,720,383
法人税、住民税及び事業税	429,643	1,210,821
法人税等調整額	△200,607	105,675
法人税等合計	229,035	1,316,496
当期純利益	2,515,665	2,403,886
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	2,515,665	2,403,886

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
当期純利益	2,515,665	2,403,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,336	3,675
繰延ヘッジ損益	314,343	401,063
為替換算調整勘定	△484,707	△44,858
退職給付に係る調整額	△38,548	△30,666
その他の包括利益合計	△204,575	329,213
包括利益	2,311,089	2,733,100
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,311,089	2,733,100
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,941,890	24,731,162	△39,986	32,199,865
当期変動額					
剰余金の配当			△1,114,732		△1,114,732
親会社株主に帰属する当期純利益			2,515,665		2,515,665
自己株式の取得				△7,440	△7,440
自己株式の処分		4,239		15,682	19,922
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	4,239	1,400,932	8,242	1,413,414
当期末残高	3,566,800	3,946,129	26,132,095	△31,744	33,613,280

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,811	444,699	△15,615	114,154	551,049	32,750,915
当期変動額						
剰余金の配当					—	△1,114,732
親会社株主に帰属する当期純利益					—	2,515,665
自己株式の取得					—	△7,440
自己株式の処分					—	19,922
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,336	314,343	△484,707	△38,548	△204,575	△204,575
当期変動額合計	4,336	314,343	△484,707	△38,548	△204,575	1,208,838
当期末残高	12,148	759,042	△500,323	75,605	346,473	33,959,754

当連結会計年度(自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,946,129	26,132,095	△31,744	33,613,280
当期変動額					
剰余金の配当			△975,480		△975,480
親会社株主に帰属する当期純利益			2,403,886		2,403,886
自己株式の取得				△3,070	△3,070
自己株式の処分		△30		△107	△137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△30	1,428,405	△3,177	1,425,197
当期末残高	3,566,800	3,946,099	27,560,500	△34,922	35,038,478

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	12,148	759,042	△500,323	75,605	346,473	33,959,754
当期変動額						
剰余金の配当					—	△975,480
親会社株主に帰属する当期純利益					—	2,403,886
自己株式の取得					—	△3,070
自己株式の処分					—	△137
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,675	401,063	△44,858	△30,666	329,213	329,213
当期変動額合計	3,675	401,063	△44,858	△30,666	329,213	1,754,411
当期末残高	15,823	1,160,105	△545,181	44,939	675,687	35,714,165

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,744,700	3,720,383
減価償却費	1,043,714	1,036,132
減損損失	250,816	142,486
関係会社清算益	△955,620	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	80,009	71,890
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△55,880	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	38,251	11,781
関係会社事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	△59,108	—
受取利息及び受取配当金	△10,814	△4,389
支払利息	3,608	1,852
固定資産除却損	93,536	113,454
売上債権の増減額 (△は増加)	126,169	△39,561
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,330,092	1,650,572
仕入債務の増減額 (△は減少)	△109,235	254,393
未払金の増減額 (△は減少)	49,095	△26,135
未払費用の増減額 (△は減少)	△226,196	41,382
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△138,721	138,721
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△317,551	657,993
その他	63,429	△61,387
小計	1,290,110	7,709,572
利息及び配当金の受取額	10,814	4,389
利息の支払額	△3,965	△1,852
法人税等の支払額	△1,107,127	△4,508
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,832	7,707,600
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,519,552	△1,744,433
無形固定資産の取得による支出	△37,106	△41,494
投資有価証券の取得による支出	△945	△957
差入保証金の差入による支出	△241,055	△171,042
差入保証金の回収による収入	195,444	187,565
資産除去債務の履行による支出	△38,926	△68,819
その他	△16,703	△41,714
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,658,844	△1,880,896
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△7,289	△2,991
自己株式の処分による収入	547	—
配当金の支払額	△1,114,732	△975,480
その他	△163	△144
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,121,637	△978,616
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,598	△23,648
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,553,050	4,824,439
現金及び現金同等物の期首残高	11,398,270	8,845,220
現金及び現金同等物の期末残高	8,845,220	13,669,659

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「受取保険金」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「雑収入」に含めて表示しております。また、前連結会計年度において、「営業外収益」の「雑収入」に含めていた「工事負担金等受入額」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「受取保険金」17,960千円は「雑収入」へ、「雑収入」として表示していた「工事負担金等受入額」1,523千円は「営業外収益」へ独立掲記され、「雑収入」44,556千円は60,993千円へ組み替えております。

前連結会計年度において、「特別利益」の「その他」に含めていた「助成金収入」は、特別利益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において「特別利益」の「その他」に表示していた72,745千円は「助成金収入」72,745千円として組み替えております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにつきましては、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、2022年5月期の上期に事業活動が徐々に回復し、下期には正常化する仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり純資産額	1,218円43銭	1,281円51銭
1株当たり当期純利益	90円26銭	86円25銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,515,665	2,403,886
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	2,515,665	2,403,886
普通株式の期中平均株式数(株)	27,870,092	27,870,005

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2020年5月31日)	当連結会計年度末 (2021年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	33,959,754	35,714,165
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	33,959,754	35,714,165
普通株式の発行済株式数(株)	27,900,000	27,900,000
普通株式の自己株式数(株)	28,422	31,392
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27,871,578	27,868,608

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 販売の状況

## ① 品目別販売実績

品目		前連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)		当連結会計年度 (自 2020年6月1日 至 2021年5月31日)		
		売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前期比 (%)
商 品 売 上	トップス	21,043,305	49.4	23,389,266	51.6	111.1
	ボトムス	9,125,408	21.4	9,119,862	20.1	99.9
	外衣	7,768,620	18.3	7,555,586	16.6	97.3
	雑貨・その他 (注) 2	4,597,623	10.8	5,279,052	11.6	114.8
	小計	42,534,958	99.9	45,343,768	99.9	106.6
賃貸収入		25,243	0.1	24,463	0.1	96.9
合計		42,560,202	100.0	45,368,232	100.0	106.6

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 その他には、ポイント引当金繰入額が含まれております。

## (2) 役員の異動

## 1. 代表者の異動 (2021年8月24日付)

代表取締役会長 江尻 義久 (現 代表取締役社長)

代表取締役社長 江尻 英介 (現 取締役 専務執行役員 営業本部長)

## 2. その他の役員の異動

該当事項はありません。